



たてしな だより

令和6年4月1日

第124号

●発行者

障がいのある人達の生活の家

たてしなホーム

長野県北佐久郡立科町塩沢 333-1

TEL 0267-56-1802

FAX 0267-56-1920

E-mail bdh20aab@janis.or.jp

http://www.janis.or.jp/users/bdh20aab/



新年度を迎えて

常日頃、施設運営に対しご理解を賜り深く感謝申し上げます。

1月にたてしなホーム利用者の新型コロナウイルス陽性者が発生しました。1週間の感染対策を実施し、感染の拡大もなく収束しました。今後も感染対策を継続しながら事業を進めます。

近い将来のたてしなホームの移転改築に向けて具体的な活動に取り組んでいます。まずは所轄庁等に対し、災害のない安全な場所での建設のための承認が得られるよう取り組んでまいります。

また、利用者の高齢化と重度化に対応しながら他事業所や医療機関に協力を求めながら円滑な事業が展開できるよう努めてまいります。合わせて、たてしなホームが、地域としらかばハイツの障がいのある方たちの生活の拠点として、その役割が果たせるよう専心していきたいとおもいます。ご理解とご協力をお願いいたします。

障がいのある人達の生活の家

たてしなホーム 施設長 飯島英一

新年会

新年、それは2024年の始まりを祝福する日。たてしなホームも例外ではありません。今年も無病息災を祈願しながら、みんなで楽しく新年会を行おうと、お相撲さんに扮した職員の土俵入りや年男年女の紹介など、利用者さんが楽しめる企画を計画して

ました。感染症の影響で止む無く中止となりましたが、みんなが一斉懸命書いた絵馬は飾ろう！と担当の方で貼らせていただきました。食事は天ぷらやねぎとろ丼など豪華にさせていただき、来年はみんなで楽しく新年会ができることを祈っています。

小池

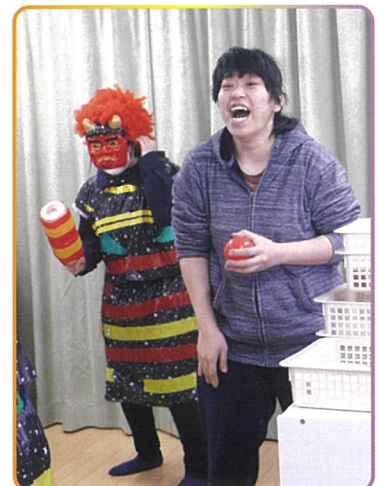


節分

今年度は新任職員も加わり、鬼もパワーアップして各班回らせていただきました。今年は季節外れの暖かさが続いており、天気の良い中、利用者さんに楽しんでいただこうと鬼も汗だくでした(笑) 豆に模したボールを勢いよく鬼に投げ皆さんに福が来ることを願いました。昼食はお刺身が豪華に乗ったばら寿司！皆さん美味しそうに頼張っていました。コロナやインフルでまだまだ大変な中ですが、今年も節分の行事を予定通り行う事が出来て嬉しく思います。

来年の鬼は誰でしょう？お楽しみに♡

高寺



2023 ART担当活動報告

2023年度は作品展・公募展・メディアでの紹介と充実した一年になりました。この様な形で利用者さんのART活動が社会へ広がっていくのを大変うれしく思います。「ART」ってなんか難しくて理解しがたいイメージがありますが、「ART」＝「表現活動」であり、

自己表現の活動であれば何でも「ART」になります。そう考えると日常生活の中にはたくさんのアートがちりばめられていると思います。例えば、「Aさんは掲示物ばかり破いて困る。」と考えますが、視点を変えてみると「Aさんは掲示物を破くのが得意だ。破く事で自己表現をしているのだ。」となり、破かれた掲示物も不思議とART作品に見えてきます。このようにちょっと視点を変えるだけで一人一人の活動がとても意味のあるものに見えてきます。2024年度も皆さんと一緒に「ART」を楽しんでいけたらと思います。どうぞよろしくお願い致します。

小野

2023年

- 5月 RUN &らんらん表紙画募集
7名応募 結果：入選 鈴木謙
- 6月 絵画コンテスト 働くすがた～今そして未来～
2名応募 結果：落選
- 7月 SESSION！ TOKYO ハイブリットアート展「ゲンキノカタマリ3」
栗原勝之・増澤由紀子・宮崎義治・大貫実・上條太瑚 計5名出展
- 9月 第26回長野県障がい者文化芸術祭
伊佐岡英里子・遠山亨・吉田雅美・宮崎義治・栗原勝之・川橋誠・大貫実・張替明子・林宏一・鈴木謙 計10名出展
- 10月 第9回東北障がい者芸術全国公募展 せんだいメディアテーク
5名応募 結果：外務大臣賞 栗原勝之・入選 宮崎義治
水嶋クリニック作品展 数名参加
- 12月 Roots of Arts - ザワメキアート展 2023-
齋藤匡広・宮崎義治・吉田雅美 計3名参加
テレビ・新聞で紹介される

2024年

- 2月 ひだまり作品展 御代田
河北泰博・吉田雅美・遠山亨・張替明子・林宏一・増澤由紀子・大貫実・栗原勝之・鈴木謙・川橋誠・宮崎義治・遠藤有紀・伊佐岡英里子 計13名参加
- 3月 NHK 「no art, no life」
アーティスト吉田雅美が紹介される



第9回東北障がい芸術祭 仙台会場にて



ザワメキアート オープニングセレモニー



NHK 「no art, no life」 撮影風景

ひだまり作品展



エコールみよたにて今年もひだまり作品展が開催されました。利用者さんと一緒に行ってきました。青空の下ドライブをしながら「どの絵だったかなあ？あの時描いた花の絵かな？野菜の絵かな？」ご自分の描いたものがどのように展示されているのが楽しみにされています。

日頃の趣味や技術を生かした作品や、自由な感性で制作された作品はどれも素晴らしく素敵でした。たてしなホームからも、ちぎって貼って描いた宮崎さんの作品、野菜の種のような優しい色使いで描かれた鈴木さんの作品、好きな支援員を色鉛筆で描いた林さんの作品、絵の具で夏野菜を力強く描かれている河北さんの作品等が展示されていました。利用者さんもお自分の絵の前でじっと眺め嬉しそうにされていました。このような作品展は、利用者さんの活動の充実や施設同士の交流の場だったり、地域の方やそれ以外の方々にも観ていただける機会となります。もっともっと輪が広がると嬉しいです。

大澤

新入所者紹介

金子健太郎さんは2月20日から短期入所を利用され、この度本入所となりました。

好きなものは、カレー、プロレス。好きな人はウルトラマン、アントニオ猪木、ご家族。お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、ご兄弟の名前もよく聞かれます。

歴代ウルトラマンの歌は何曲も歌えて「上手ですね」と声を掛けると嬉しそうに笑います。

ぬり絵は細かいところまできれいに塗られていますし、なんといっても箸の持ち方、使い方がとても綺麗で上手です。手先が器用なんですね！

これから、たてしなホームでたくさん楽しいことをしましょう！『元気があれば何でもできる！』よろしくお祈いします。

田中優



かね けんたろう
金子健太郎さん

新任職員紹介



依田美音

今年度からたてしなホームの職員として、働かせていただくことになりました、依田美音と申します。長野県出身で、昨年度大学を卒業し、新卒採用していただきました。大学では、社会福祉学部にも所属し、社会福祉についての勉強をしていました。

正社員として働くのは、たてしなホームが初めてであり、緊張しやすい性格のため、自分の職務をやり遂げられるのかという不安もありますが、大学在学中での障がい者支援施設での実習や放課後等デイサービスのアルバイトで得た経験を活かし、利用者の方々に寄り添いながら職務を全うできる職員となれるよう努めていきたいと思ひます。また、利用者の方々だけでなく先輩職員の方々からのご指導等を通し、仕事に対する「楽しさ」や「やりがい」を実感できるようになれば、と思ひています。どうぞよろしくお祈い致します。



利用者インタビュー!

今回は第 2 しらかばハイツにお住まいの
さとうひろかず 佐藤廣一さんのある日の様子をお伝えします。

しらかば班をご利用中の佐藤さん。実習生が研修に入った日のこと…

佐藤さん (職員を呼び、小さな声で) 「大学生かなあ?」

職員 「直接お話してみたらどうですか?」

佐藤さん 「大学生ですか?今はどんな物が流行っているんですか?」

実習生 「短期大学です。えーっ、最近の流行ですか!?ちょっとフリフリした洋服ですかね。」

佐藤さん 「へえーっ、そんな服がはやってるの。そういえば昔、ルーズソックスとかさ、やまんばギャルとかがはやったよね。知ってる?」

実習生 「はい。テレビで見たこととかはあります。お母さんもルーズソックスはいてたって言ってました。」

佐藤さん 「じゃあ、やまんばだったってこと!？」

一同 大笑い (≧▽≦) //



流行したのも、最近ニュースもよく知っている佐藤さん。今は、今シーズンのプロ野球が気になるそうです。大のジャイアンツ好きの佐藤さんでした!

退所利用者

平成元年にたてしなホームにやって来た葉子さん。当時の葉子さんは、何でもできる明るい女性でした。おしゃべりも歌も得意!編み物も任せて!でも時々悲しくなっていて、たくさん泣いて心の洗濯…。

グループホームに移られてからも、明るい性格は変わらず、いつも場を盛り上げてくれるムードメーカーでした。グループホームでは自分だけの部屋ができ、好きな花や折り紙、写真で飾られ、いつも葉子さんのお部屋は綺麗な色で溢れていました。

人は皆、歳を重ね、変わっていきます。葉子さんにとってどんな生活を送ることが良いのか、考えさせて頂くようになり、日中過ごす場所も宅幼老所へと変わっていきました。そしてまた今回、新たな場所で新たな生活をスタートすることが決まりました。葉子さんの楽しいおしゃべりや明るい歌声が聞けなくなることはとても寂しいのですが、新たな生活の場となる介護老人福祉施設は同じ立科町にあります。時々様子をお伺いしながら、きっと葉子さんの歌声と笑顔にも出会う事ができますね。

葉子さんの人生が、これから新たな場所で更に楽しい時間になる事を祈っています。体に気を付けて、お元気で過ごしてください。

大藤



こうないようこ 高内葉子 さん

退職職員



鎌塚真理亜

3月31日を持ちまして退職いたしました。第4しらかばハイツとしらかば班でお世話になり、色々な体験をさせて頂いて多くを学び、沢山の利用者さんと職員の方や世話人さんとお出会う事が出来て本当に幸せでした。皆さんから頂いた色紙は見るたびに懐かしい思い出と、利用者さんの個性溢れる写真が印象的で、ついニヤッと笑ってしまう私がついて、いつも心を癒してくれています。

これからは可愛い孫の成長を生きがいに、第二の人生を楽しく過ごして参りたいと思います。皆さんもどうかいつまでもお元気で過ごしてください。今までありがとうございました。

経過報告

- 1月**
 - 5日 冬季帰省帰園
支援力育成派遣(ヒアリング)
 - 10日 新年会特別献立
 - 14日 どんど焼き
 - 18日 施設内研修(虐待)
オンブズ委員会開催
 - 20日 陶芸クラブ
 - 21日 余暇活動(カラオケ)
 - 24日 板橋区分調査(来園)
 - 25日 「たてしな工房そら」実施
 - 27日 余暇活動(絵本)
- 2月**
 - 1日 節分・応急手当・寿司イベント
 - 6日 ごとくの会利用者面談
 - 6日~13日
ひだまり作品展
 - 8日 「たてしな工房そら」実施
 - 17日 余暇活動(DVD鑑賞)
 - 18日 保護者来園日
 - 19日~3月1日
松本短期大学生2名実習受入
 - 22日 学校ボランティア反省会
 - 24日 陶芸クラブ
 - 25日 余暇活動(DVD鑑賞)
- 3月**
 - 4日~15日
・ 彰栄保育福祉専門学校生2名実習受入
 - 18日~29日
彰栄保育福祉専門学校生2名実習受入
 - 23日 協力会総会・理事会・陶芸クラブ
 - 26日 余暇活動(カラオケ)
 - 31日 余暇活動(DVD鑑賞)

感謝録

下記の皆様には、心温まる寄付金品をいただきました。厚くお礼申し上げます。(順不同・敬称略)

協和石油(株)・(株)中央臨床検査所・長野県信用組合・福島恒夫・MAO箕輪建築設計事務所・(有)羽田モーター商会・ガレージファルベン・メディコケイジ(株)・(有)マツイ商会・(株)オートパル佐久浅間ホームエネルギーセンター・(株)厨房機器 RYO・津金寺・今井元夫・(有)重田自動車・一喜堂印刷(株)・ワタキュウセイモア(株)・釜成屋萩原・浅間学園・(株)ミールケア・ホシザキ北信越(株)丸田蓉子・(株)藤友建設工業・立科印刷・(株)マツハシ冷熱・多加谷大二郎・Planetafilm・中山秀代・金子克彦・訪問看護ステーションクラリス+・高橋光子

職員コラム

一人で行く野球観戦

野球好きの人で野球観戦経験がある人でも、一人で球場に行くのは抵抗があるという人もいます。ですが、野球好きであれば、ぜひ一人で野球観戦を体験してみてください。もちろん、仲間と行ってワイワイする野球観戦も楽しいですが、それとはまた一味違った野球を味わう事ができて野球の奥深さを楽しむ事ができます。



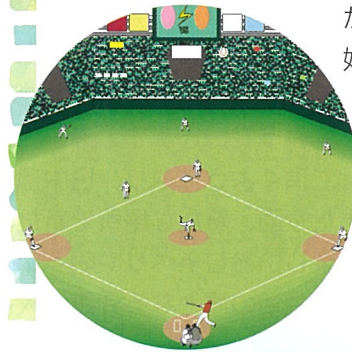
まず、一人で野球観戦をする事に抵抗がある人の多くは、一人で行くのが恥ずかしいという気持ちがあるのではないのでしょうか？確かに、はじめは恥ずかしいかもしれませんが一度行ってしまえば抵抗感はずっと無くなります。

一人で野球観戦に行くと野球に集中できるので、仲間とワイワイ観戦では気付く事ができない野球の楽しさや選手のプレーを発見できるでしょう。

そういった違った面を観れるという事

があるので野球好きであればぜひ一度、一人で野球観戦に行ってみる事をおすすめします。

佐藤智教



編集後記

暖かい春風と共に新年度がスタートしました。

職員の入れ替えや新しい仲間との出会い、生活環境の変化に職員も利用者さんも戸惑いながらの毎日を過ごしております。変化やイレギュラーに対応する事が苦手な方が多いので、しっかりとケアしていきたいと思います。本年度もよろしくお願ひ致します。

田中卓也